

おおさか医科・歯科九条の会

# 土井たか子氏招き講演会

## 憲法の価値を改めて問い直す

### 山上紘志副理事長が参加呼びかけ



おおさか医科・歯科九条の会は11月22日、秋の講演会「平和憲法と私」をM&Dホールで、憲法行脚の会発起人・社民党名誉党首の土井たか子氏を講師に迎えて開きます。

憲法行脚の会は、9条を中心として憲法の価値を改めて問い直し、その意義を伝え広めるために全国各地を行脚しようという会。呼びかけ人には、土井氏をはじめ精神

科医の香山リカ氏、ジャーナリストの齊藤貴男氏、作家の故・城山三郎氏らが名を連ねています。

土井氏は憲法を後世に残していきたいという強い思いで、全国を奔走しています。九条の会「京都医療人の会」の講演では、「平和なくして暮らしなし、平和なくして福祉なし。人が生きていくことを大事にすることが歴史と共に前進してきた。ヨーロッパの国々でも、戦争をしないことを憲法に徐々に盛り込んできた。しかし、完全に戦争の放棄を明記しているのは日本国憲法だけだ。その第九条を守って生か

していく責任が私たちにあるのではないか。全世界の人類に対してあると思う。この世に生を受けて、命ある限り生きていく。このことに応える責任があるのではないか。憲法をなおざりにせず、壊さず、次の世代に受け渡したい。自分の生涯を賭けて、悔いなく思う存分頑張りたい。後世の人から九条が大きな役割を果たしたと言われるように頑張っていきたい」と述べられています。

今回の講演は、憲法九条の大切さ、九条をいかに活用していくかを再認識させてくれます。会員・ご家族、スタッフのご参加を熱い思いで訴えます。

## 第31回 2900人でのぎわう



また、講演会までに賛同者を医科歯科あわせて

1000人になりたいと思

の機会に是非ご賛同ください。

第31回協同組合まつりが11日、12日の両日、マインドームおおさか(中央区)で開かれ、歯科・医科協会会員や家族、スタッフら約2900人が来場し、にぎわいをみせた(写真)。

医療機器の特売や大抽選会、全国の特産を扱った「うまいもの味紀行」など、様々なイベントが繰り広げられた。参加者は、元阪神タイガース選手の川藤幸三氏の講演に耳を傾けたり、セールの品を熱心に選んだりしていた。

昔から大阪は水の都と呼ばれ、川や堀が多く、それが産業を支えるインフラともなり発展してきた。しかしグローバル化の流れの中で、企業は世界での競争力の強化のために、日本では経済の東京一極集中が起こり、多くの大阪を発祥とする企業も本社を東京に移

し、海外企業で珍しく関西に本社を設置していた企業(ベリンガーインゲルハイム等)も東京への移転を加速している。2002年6月に「水の都、大阪」の起爆剤としてNPO法人水かいで70分間水上30分間計約1000分間。

ツアーの内容は、陸上70分間水上30分間計約1000分間。シティープラザ大阪(本町)発、大阪城(土佐堀通り)↓桜之宮公園↓大川クルーシング↓国道1号線↓大坂天満宮/天神橋筋商店街(御堂筋)↓中之島公園↓道頓堀などを通るコース。オンシーズン料金(2008年10月31日まで)は、大人3600円。オフシーズン料金(08年11月1日から)は、大人3300円。申し込みは、日本水陸観光(Tel.06-6929-01

## 水の都・大阪

## 川と陸から観光地めぐる

### 水陸両用車ツアーは秋がベスト

水陸両用観光バス以外に、水陸両用観光タクシーもある(予約のみ)。顧客の指定した場所へ通常のタクシー同様に迎車し、オーダーしたコース

1トの倉庫へ行くと、水上バスの水面への出入りが見られる。チャレンジャー号は07年8月〜11月の間、栃木県日光市の川治ダムにおいて、観光目的での集客

長は約12人で最大搭載人数39人。車高が高く、運転手の目線位置で高さ3mになる。使用済み天ぷら油を燃料に使用し、陸上を時速100km、水上を4.5ノットで移動で

を走行してくれ、高速道路も走行できる。タクシーは水密構造となっており、車体はドイツ製、ガソリンエンジン車、車名RMAで、最高時速は陸上で140km、水上では15kmで、定員は陸上で6人、水上で5人である。とりあえず見てみたい人は、JR桜ノ宮駅下車して大川沿いにあるボ

見込み等の社会実験として運行された。これはダム内部見学とダム湖上クルーシングを組み合わせたツアー形式での運行だった。このバスは、いすゞの8トトラックを元に、米国の水陸両用車メーカーCAMI社が水陸両用バスに改造したもので、車体購入や改造等に要した費用は1億円。全

07年9月から株式会社ダックツアータイコーが、DUKWを改造したバスを使用しメリケンパークを起点として神戸市内を周遊する定期観光ツアー「スプラッシュ神戸」を運行している。アメリカのサブプライムローン問題を発端とした連鎖的世界景気の低迷は来年半ばまで続くと言われている。輸出に頼って国内景気無視で見かけてきた日本経済も下方へと向かっている。大阪

経済は低迷し一地方都市となるのか、衆議院解散総選挙がささやかれる中、今後の経済の状況は歯科界にとっても目の離せない問題である。今こそグローバルに国民生活の向上を目指した政権の出現が望まれる。(新聞部・近藤正)



車体後方にスクリーンがついたチャレンジャー号

## おおさかウォッチング

200

(新聞部・近藤正)

## 協会行事案内

電話 06-6568-7731  
お申し込みは ファクス 06-6568-0564

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

- 北大阪・三島地区合同講習会  
「強化される指導監査体制」  
大阪社会保険事務局から近畿厚生局へ」  
日時 11月8日(土)午後7時〜9時  
会場 すてっぷ(エトレ豊中5階)セミナー室1  
(阪急宝塚線「豊中」駅横)  
定員 50人  
講師 社保研究部・政策部講師団  
会費 会員無料、未入会者1万円
- 南部・東西南地区合同院長講座  
「労基法などの改正点を踏まえた就業規則の作成」(仮題)  
日時 11月9日(日)午前10時〜12時  
会場 保険医会館 定員 40人  
講師 桂好志郎氏(社会保険労務士)  
会費 会員無料、未入会者1万円
- 東西南・スタッフ対象講習会  
「洗練された接遇・マナー(上級編)」  
日時 11月9日(日)午前10時〜午後1時  
会場 保険医会館 定員 50人  
講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)  
会費 3千円
- チェアサイド実習講座  
「アシスタントのためのバキュームテクニック」  
日時 11月15日(土)午後3時〜6時  
会場 とみもと歯科(港区)地下鉄中央線「朝潮橋」駅  
から徒歩10分 定員 15人(先着順)  
講師 歯科臨床・学術学会部講師団  
会費 会員院所スタッフ3千円  
※開催要項、会場案内図を送りますので、必ず事前に申し込みください
- 11月度生涯研修  
「インプラントの難症例鑑別のポイントとその対応について」すべての患者さんに」  
日時 11月16日(日)午前10時〜午後1時  
会場 M&Dホール(保険医会館隣り)  
定員 100人  
講師 堀内克啓氏(大阪大学歯学部臨床教授)  
会費 会員3千円、未入会者1万円
- 堺・高石・和泉地区 泉州地区(進)講演会  
「インプラントの失敗とその対策」  
「天然歯を含むメンテナンスの実際」  
日時 11月20日(木)午後8時〜10時  
会場 なかしま歯科医院2階研修室(高石市綾園3-1-6) 南海本線「羽衣」駅、JR羽衣線「東羽衣」駅より徒歩5分  
講師 中島 康氏(高石市開業)  
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 40人

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です  
※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。  
※M&Dホールとは、医科・歯科協同協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。